長崎がんばらんば国体 2014
第69回国民体育大会 平成26年10月12日(日)～10月22日(水)
長崎がんばらんば大会 2014
第14回全国障害者スポーツ大会 平成26年11月1日(土)～11月3日(月・祝)

見直そう！「水と人との関わり」と今後の備え

～和(わ)・華(か)・蘭(らん)まちから水に学ぼう・取り組もう～

神浦川 河川公園(鯉・来い祭り)

中島川・本河内低部ダム
(日本で2番目のコンクリート造水道ダム)

中島川・眼鏡橋(ランタンフェスティバル)

中島川・袋橋(長崎大水害)

第19回

水シンポジウム 2014 in ながさき

シンポジウム 入場無料

8/21(木) シンポジウム

9:30～17:10(9:00開場)

長崎ブリックホール
大ホール・国際会議場

特別講演(日本水フォーラム報告)／基調講演／分科会／パネル展示

8/22(金) 現地見学会

9:00(集合)～16:00(解散)

中島川歴史さるく
&稲佐山・浦上川探訪

参加費:2,000円(昼食込／小学生以下半額)　定員:40名(先着順)

主催 第19回 水シンポジウム2014 in ながさき実行委員会
(公益社団法人土木学会水工学委員会・国土交通省九州地方整備局・長崎県・長崎市)

共催／(公財)長崎県建設技術研究センター、(一財)防災研究協会、(一社)日本建設業連合会九州支部、(一財)日本建設情報総合センター九州地方センター、(一社)建設コンサルタンツ協会九州支部、(一社)長崎県建設コンサルタント協会、水土里ネット長崎(長崎県土地改良事業団体連合会)、(一社)長崎県地質調査業協会、(一社)長崎県建設業協会、(一社)長崎県測量設計コンサルタンツ協会、長崎県治水砂防・防災協会

後援／(一社)ダム工学会　協力／長崎よか川交流会および会員団体

土木学会 CPDプログラム　CPDS認定プログラム　全測連設計 CPD認定プログラム

VEGETABLE OIL INK　R100 100% RECYCLED PAPER
この印刷物は環境にやさしい植物油インキと古紙配合率100%再生紙を使用しています。

Our Life, with River 河川整備基金
公益財団法人河川財団による河川整備基金の助成を受けています

このシンポジウムは、一般財団法人防災研究協会、一般社団法人九州地域づくり協会の助成を受けています。

第19回

水シンポジウム 2014 inながさき

長崎県は、わが国の西の端に位置する海洋県で、山が海に迫る地形のために水に乏しい特性があります。このため、かつて住民が協力してつくった水路や、明治期につくられたわが国初の水道専用ダムなど、様々な取組みにより、人々に水の恵みがもたらされてきました。

また、海洋性気候のゆえに豪雨災害を受けやすい特性から、1957年の諫早大水害や1982年の長崎大水害などの大災害で被災し、その度に復興を果たしてきました。

一方、地球温暖化に伴う気候変動の影響により、近年、災害リスクが高まっています。このような今、1571年の開港をへて東西の文化を集め、「和（わ）・華（か）・蘭（らん）」文化をはぐくんできた長崎のまちには、これからの水と私たちとの関係を見なおす上で、様々な手がかりがあります。

そのような長崎県で、水と人との関わり（治水・利水と環境の調和、大災害への備え、水資源の確保、私たちの水に対する意識や防災意識の向上と行動を促す方策、気候変動への適応策）について議論し、全国に情報発信するためにシンポジウムを開催します。

8/21㊍ シンポジウム

長崎ブリックホール 大ホール

午前の部

9:00 開場

9:30 開会（オープニングセレモニー）

10:00 特別講演（日本水フォーラム報告）

「21世紀は水の世紀～水循環基本法の成立～」

NPO法人 日本水フォーラム代表理事・事務局長 竹村 公太郎

10:40 基調講演

「気候変動の影響と今後の水と人との関わり」

長崎大学大学院工学研究科教授 夛田 彰秀

11:50 昼休憩

午後の部

13:00 テーマ別分科会（パネルディスカッション形式）

第1分科会　会場 国際会議場

水の恵みを守り活かそう

～水資源を次世代につなぐ「長崎方式」を発信（再発見）しよう～

コーディネーター　角 哲也（水工学委員会環境水理部会長／京都大学教授）

テーマ① 水の恵み（歴史的水道施設、ダムの役割）

パネリスト　岡林 隆敏（長崎大学名誉教授）
魚谷 伸介（長崎市上下水道局事業部浄水課長）
川崎 秀明（一般財団法人ダム技術センター主席研究員）

テーマ② 海との関わり（物質循環、森・里・海連環）

パネリスト　横山 勝英（首都大学東京准教授）
堀家 茂一（ダムフルボ酸鉄研究会専務理事）

第2分科会　会場 大ホール

長崎から取り組もう

～水の恐さとやさしさと共に～

テーマ 水災害への備え・水辺の魅力を再発見しよう

コーディネーター　西田 渉（長崎大学大学院工学研究科准教授）

パネリスト　山村 健志（長崎河川国道事務所）
槌田 禎子（KTNテレビ長崎報道局長）
浅川 長（式見地区連合自治会副会長・長崎市保環連監査）
田崎 武詞（波佐見・緑と水を考える会事務局長）
玖須 理博（川に学ぼうin浦上川（大橋地区）学生委員）
大平 晃弘（川に学ぼうin浦上川（大橋地区）学生委員）

15:10 休憩／パネル展示

15:30 見て! 聞いて! 私たちのよか川（協力：長崎よか川交流会）
［子どもたちによるイベント］

16:00 全体会議 各分科会のまとめとメッセージ発信

17:00 次回開催県挨拶

17:10 閉会

8/22㊎ 現地見学会

中島川歴史さるく&稲佐山・浦上川探訪

参加費：2,000円（昼食込／小学生以下半額）　集合・解散：長崎駅横 大村ボート発着場

定員：40名（先着順となりますので、ご希望に添えない場合もございます）

●中島川
国指定重要文化財・眼鏡橋の保存に向けて、長崎水害緊急ダム事業による近代遺産である利水ダムの治水化と、両岸バイパスの整備等

●稲佐山
中島川ならびに浦上川流域の把握、世界新三大夜景の紹介など

●浦上川
長崎大水害と復旧事業、信徒発見等や被爆石積護岸等の歴史、生息する生物等の魅力の紹介など

シンポジウム及び現地見学会ともに、事前にお申込みが必要です

参加申込方法

オンライン入力
下記ウェブサイト内、参加申込ページのフォームから入力・送信してください。

申込書ダウンロード
下記ウェブサイト内、参加申込ページ内の申込書（PDFファイル）をダウンロードし、必要事項を記入後、FAXしてください。

メール
ハガキ
①所属、住所、氏名（※現地見学会参加希望者は必須）、②電話番号、③参加を希望される企画［Ⓐシンポジウム Ⓑ現地見学会］を明記してお送りください。

水シンポジウム2014 in ながさき ウェブサイト
http://www.mizusinpo2014.com/
水シンポ 2014　検索

FAX番号
095-829-7717

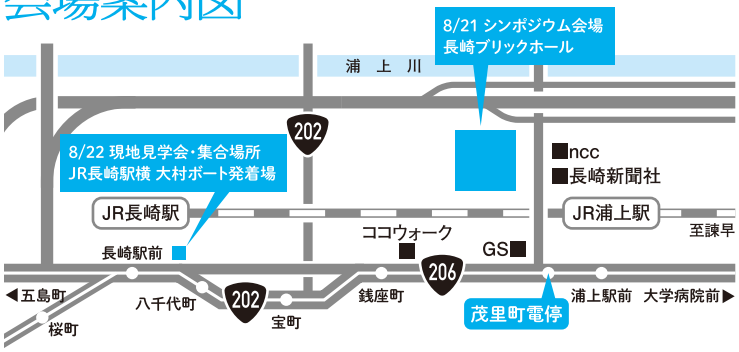
メール送信先
info@mizusinpo2014.com

ハガキ郵送先
〒850-0036 長崎市五島町5-48-2F
㈱マルクスインターナショナル 水シンポ係宛
TEL 095-829-7707 FAX 095-829-7717

※ご記入いただいた個人情報はお申し込みのイベントに関連した連絡のみに使用します。

応募締切　平成26年8月8日㊎ 必着

会場案内図



長崎ブリックホール（長崎市茂里町2-38）へのアクセス

➲JR浦上駅から徒歩5分

➲路面電車・バス茂里町停留所から徒歩3分

Ⓟ隣接市営有料駐車場

駐車場収容台数：152台／出入庫時間：8:00～22:00／料金：最初の30分130円、その後30分毎に120円

開催内容お問合せ　長崎県 土木部河川課（事務局）　TEL 095-894-3083　FAX 095-824-7175
長崎市江戸町2番13号　E-mail kasen.doboku@pref.nagasaki.lg.jp

参加申込お問合せ　㈱マルクスインターナショナル　TEL 095-829-7707　FAX 095-829-7717
長崎市五島町5-48-2F　E-mail info@mizusinpo2014.com